

Instagram じょうほうはっしん 『Instagram』で情報発信しています！

～H・Hさん～

柳河特別支援学校を卒業後、福祉サービスを受け在宅生活をしながら、日中は生活介護事業所に通所されています。

作業の中の1つに広報活動があり、iPad を操作して『Instagram』を使った情報を発信中です。事業所で作られた新商品の取材や写真撮影も行っています。



クマの「クーちゃん」と一緒に広報活動。

写真撮影中の H さん(手前)。綺麗に撮れる角度を調整中。



～Hさんの声～

「Instagramを使った広報を始めてもうすぐ1年になります。フォロワー数を増やすことが目標です！

『さをり織り』『クッキー』などたくさんの商品を掲載しています。機会があれば、覗いてみてください。

私の作ったページが載っています♡



【QRコード】



リーベル通信



発行責任者:NPO法人 リーベル
電話:0943-22-2610
FAX:0943-22-2664

住所:八女市本町17-2
E-mail:liber-yame@marble.ocn.ne.jp
URL:http://liber-yame.net

『NPO法人 リーベル』職員の紹介

今年度も、下記のスタッフで、4事業を対応します。宜しくお願いします。

八女市障がい者基幹相談支援センター



金納・牛嶋・草場

井手口・大塚センター長・山村(令和4年4月入社)

相談支援事業所 リーベル



鶴田・矢野・西村

八女地区障害者地域生活支援拠点センター



大池(上横山福祉会所属)・西村

地域活動支援センター かたろい



大坪・市山・鶴田・井手口

すいれん



堤：産休中

リーベル おしゃべり箱

しょうがいじ おや 障害児をもつ親のサロン

障がいを持つ児童さんのご家族が、お互いに悩みを分かち合い、共有し、連携することで互いに支え合う事を目的としています。参加は自由です。お気軽にお立ちより下さい。

時間：10：00～12：00
場所：かたろい～八女市本町字中宮野町114番地～
日程：第2月曜日(令和4年度)

5月9日(月)	11月14日(月)
6月13日(月)	12月12日(月)
7月11日(月)	1月16日(月)
☆9月12日(月)	2月13日(月)
10月17日(月)	☆3月13日(月)


☆9月・3月は岸先生をお呼びしての座談会を予定
講師：一般社団法人 わ・Wa・わ
理事長 岸良至氏(作業療法士)

～編集後記～

外出の機会も増えてきました。新幹線の「多目的室」ご存知ですか？
身体の不自由な方、歩行困難な方等が優先して利用できる個室。事前予約と障がい者手帳などの提示が必要です。医療的ケアが必要な方や座っておくのが苦手な方など良いのではないのでしょうか？少しでも快適に外出が出来ると思います。世の中には知らない情報がまだまだあると思います。見つけて共有しましょう。

自粛生活の中で、発信、発見しづらい現状にありますが、障がい者が虐待を受けたり、受けている所を目撃した際はお電話ください。
★24時間・365日の対応

八女市障害者虐待通報ホットライン
☎090-2580-0294

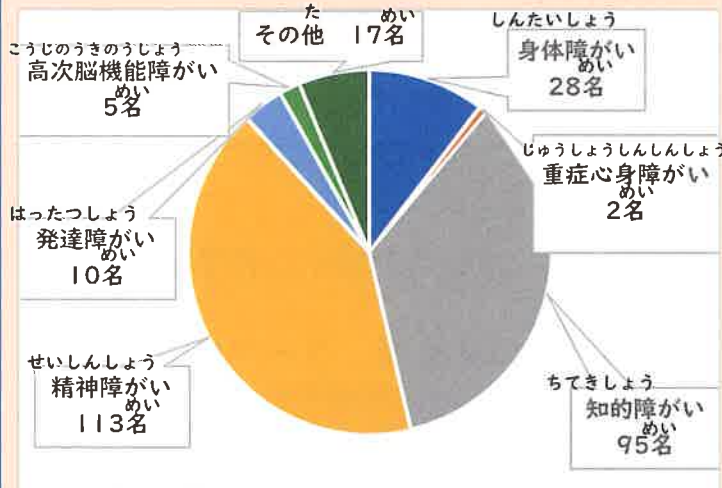


令和3年度八女市基幹相談支援センター活動報告

【相談支援を利用されている障がい者等の実人数と内訳】

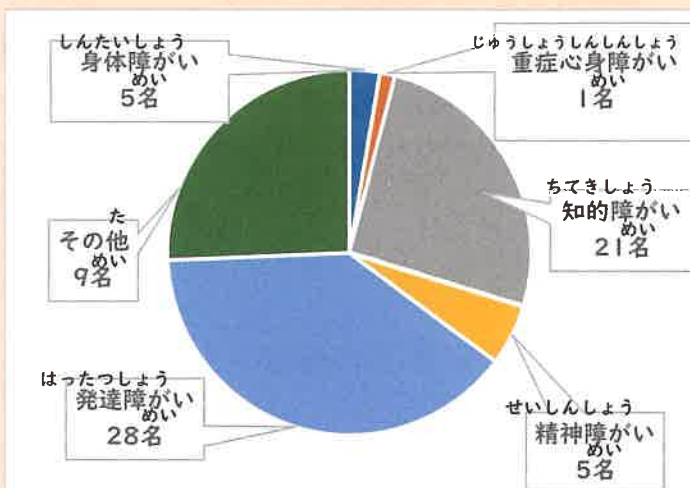
【障がい者】

実人数：243名(障がいの重複含む)



【障がい児】

実人数：64名(障がいの重複含む)



<相談支援>

実人数は、前年比18名減
新規相談は82名。前年比5名増。新規のうち30名が児童。
相談者の障がい種別の割合は、前年度同様です。

<相談内容について>

実人数は少し減少しましたが、支援件数は約300件ほど多くなっており、1件当たりの支援回数が多い傾向が考えられます。支援内容では、健康・医療に関する支援が約1.4倍増、生活技術に関する支援が1.5倍増になっています。

健康・医療に関する支援では、医療機関の紹介、同行、受診の定着への支援。又、医療機関と相談者や家族との調整等。医療機関に繋がっても、自己判断し服薬や受診中断されることもあり、訪問看護ステーションや医療ソーシャルワーカーの協力を頂きながら調整をしています。病識への理解を促す難しさを日々感じています。


生活技術に関する支援では、金銭管理の相談や家事・育児の相談など。家族内に複数の支援を要する方がいるケースや、子育てなど、白々の困り感が多い状況です。

前年度の特徴としては、今年4月からの放課後等デイサービスの相談が例年よりとても早く、去年の暮れから多数入り始めました。放課後等デイの利用の目的などをしっかりと確認しながら進めているところです。幸いにも八女地区には多くの事業所が存在しますが、より専門性を高めて頂く働きかけも基幹としての役割と感じます。

又、コロナ禍でリモート授業の影響もあってか、大学生が授業の単位が取れず、不穏状況との相談も数件ありました。高校までの決まった時間割ではなく、自分で計画を立てる苦手が、リモートになり、より顕著になったと感じます。又、不登校の相談も徐々に増えつつあります。

ごあいさつ

やめしけんこうふくしよぶちやう
八女市健康福祉部長
けんふくしじむしよぶちやう きかた ともこ
兼 福祉事務所長 坂田 智子



NPO法人リーベルの皆様には、日頃より市民の方々の相談業務、自立支援等、大きな役割を担っていただき、また、長期にわたる新型コロナウイルス感染症対策、影響を受けた方々の対応などにご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。
令和4年4月1日付で健康福祉部長(兼ねて福祉事務所長)に就任いたしました。すべての人が住み慣れた地域で、安心して、生きがいと自己目標の実現を目指し生活できるよう、リーベルと共に医療、介護、福祉連携して取り組んでいきます。よろしくお願いたします。

やめし ふくしよぶちやうぐちたんどうしゃ しょうかい 八女市の福祉窓口担当者の紹介です

八女本庁



伊藤 橋本 鍋島 樋口補佐 木原
川原主任 渡辺 竹村 遠藤課長

黒木支所

上陽支所



中村 立石 酒見主任
稲貝 近藤係長

星野支所

矢部支所



堀下 高山 堀下係長 長田

立花支所

八女本庁



平松主任 秋山 宮園 川島主任
中山主任 丸山補佐 大坪

黒木支所

上陽支所



栗秋 山口係長 倉住主任
内田 村上主任

星野支所

矢部支所



井手 堤係長 田中 木下 小宮主任
馬場 橋本 中島

立花支所